

札幌 開催情報：ガイアネットワーク北海道主催で9/17(木) 第八番上映&龍村仁講演会が開催されます。
 日時：9月17日(木)【昼の部】開場12:30～【夜の部】開場17:00～ 場所：かでの2.7(中央区北2西7)
 料金：前売1500円/当日2000円 お問い合わせ先：ガイアネットワーク北海道 011-281-0757(木原)

ご参加のお申込みは→ TEL.0120-15-1846 FAX.0120-57-1428 までお気軽にどうぞ。

2015年9月 美と健康イベントプログラム	
12:30	開演 (11:30開場)
12:35	「第一番」～「第七番」(ダイジェスト版)上映
13:05 ～13:20	龍村仁監督にインタビュー(武田 葉子さん)
13:40	「第八番」上映
15:45 ～16:30	龍村仁監督 トークライブ

※内容を改定させていただく場合がございます。

セミナーはどなたでもご参加いただけます。
 お友達とお誘い合わせの上、お申し込みくださいませ。

参加料 (全て税込) 事前振込 3,000円 当日入金 4,000円

※今回は友の会会員の価格設定はございません。ご了承ください。

お申し込み方法 お電話やFAXにてお申し込みください。

お申し込みいただいた後、弊社より振込用紙を送付させていただきます。この振込用紙を用いて、事前に最寄りのコンビニエンスストア、もしくは郵便局にてご入金いただきますようお願い申し上げます。
 ※振込用紙の送付は、開催日約1週間前(8/28[金])とさせていただきます。それ以降にお申し込みのお客様には、お支払い方法等を受付担当者よりご案内申し上げます。FAXでお申し込みの方は、お支払い方法等のご案内をFAXさせていただきます。
 ■8/29(土)以降にお申し込み、ならびにご入金をいただいた方はお手数ですが、セミナー当日に参加料の振込用紙の控を会場までお持ちくださいますようお願い申し上げます。
 ■口座引き落としをご利用の場合、お振込みは不要です(参加料はご登録の金融機関より引き落とさせていただきます)。
 ■当日キャンセルの場合にはご返金できません。ご了承くださいませ。

※事前のご予約の場合でも、当日会場にて参加料をお支払いいただく場合、当日入金の参加料とさせていただきます。あらかじめご了承くださいませ。

※参加証等は発行しておりません。

※友の会会員様は、友の会会員証をご持参くださいませ。

※やむを得ない事情により、急きょセミナーが開催できなくなる場合がございます。また、事前のご予約がなく、当日満席の際はご抽選いただけない場合がございます。あらかじめご了承くださいませ。

2015年 9月5日(土)
 大阪 御堂会館 大ホール

大阪府大阪市中央区久太郎町4丁目1-11
 TEL 06-6251-5820

●地下鉄中央線「本町駅」13号出口 徒歩約1分
 ●地下鉄御堂筋線「本町駅」8号出口 徒歩約3分

※駐車場はございませんので、お車のご来場はご遠慮くださいますようお願いいたします。



「美と健康セミナー」では、毎月多彩な講師をお迎えしています。ここでしか聞けないお話や、実生活にすぐに活かせるメッセージなどが満載です。また、情報誌だけではお伝えしきれないビックリ情報なども盛りだくさん☆商品もたくさん展示いたしますので、手に取ってお確かめいただきながら、お買い物をお楽しみいただけます。ぜひお越しくださいませ。

日本人の「生かされている」という精神性が進化して未来を創るカギ
 武田葉子さん以下、武田さん、私にとりてガイアシンフォニーは、人智を超えた動きを体感できた映画です。宇宙の法則、自然の摂理と調和しながら、人間一人ひとりが輝いて生きることが「地球も輝く道」と確信できたのもこの映画のおかげです。
 龍村さん、生命体が「地球」という惑星に生まれて何億年も生き続けていられるのは、樹のおかげだということが科学的に証明されています。地球の気候を大きくつづけるのも植物です。大気中の酸素を何億年にもわたって約21%に保っているのも、樹を中心とした植物です。近藤さん「大宇宙」と「母なる地球ガイア」そ

して「母なる地球ガイアに育まれ成長していく人」とがお互いに響きあい、生命をつないでいくという大切なことにも気づかされました。未来を創造していくのに必要な想像力を育てられる美しい映画ですね。龍村さん、ありがとうございます。人類は新たな文明の進化を求められているのでしよう。現代の閉塞感や、危機に瀕しているように見える世界の先の進化には、縄文時代から続く日本人の精神性にカギがあるのではないかと考えています。自然に対して畏れと勇気を持ちながら接し、「生かされている」という感覚とともに生きていくこと、それが「樹の精霊の声」すなわち、「宇宙の声」を聴くということなのかもしれません。その感覚は、遠い過去にあるのではなく、われわれの心の潜在的な空間のな

かに生き続けているのだと思います。武田さん、宇宙の声が聴こえたなら、宇宙を構成している私たち一人ひとりの役割もみえてくると思っております。「ガイアシンフォニー」と出合い、「人」には想像する力がある。「人ひとりの考えていること」は未来をつくる力がある。だからこそ、責任もあるというのを知りました。龍村さん、この映画をご覧いただき、専門家ご自身の感性で語る言葉の響きに耳を傾けたとき、その言葉を、自然に受け入れることができるのも日本人ならではの才能かもしれません。「第八番」で、宇宙の声を感じていただければうれしいです。近藤さん、私たちが息づく、樹の精霊の声と共に鳴り響きながら多くの方と一緒に観たい映画だと思っております。(文責 瀬口彩子)

ドキュメンタリー映画 「地球交響曲ガイアシンフォニー」とは？
 映画「地球交響曲ガイアシンフォニー」とは、イギリスの生物物理学者ジェームズ・ラフロック博士の唱えるガイア理論「地球はそれ自体がひとつの生命体である」という考え方に勇気づけられ、龍村仁監督によって制作されたオムニバスのドキュメンタリー映画シリーズです。
 美しい映像と音楽、珠玉のことばの数々によって織り成されるこの映画は、環境問題や人間の精神性に深い関心を寄せる人たちのバイブル的存在となっており、1992年公開の「第一番」から2010年公開の最新作「第七番」まで、草の根の自主上映を中心とした上映活動だけでこれまでに延べ240万人を超える観客を動員。その数は今なおとまらぬことなく、かつてないロングランヒット作となっています。

いまこそ観たい！
地球交響曲
 「ガイアシンフォニー」
 「第八番」上映会 & 龍村仁監督トークライブ 9/5(土)
 「夢を叶える学校」共同主催
 美と健康スペシャルイベントのお楽しみ♪
 「ガイアシンフォニー」の世界に近づく30分！
 「第一番」～「第七番」のダイジェスト版もご鑑賞いただけます。
 観ることに深い感動を与えてくれる映画「地球交響曲」。「第八番」と併せて、これまでのシリーズもダイジェストにお楽しみいただけます。これまでに映画をご覧になったことがない方も、その世界観をたっぷり知ることができます。
 スペシャルインタビュー
 地球交響曲(ガイアシンフォニー)第八番監督 龍村仁さん & 「夢を叶える学校」代表 武田葉子さん & 株式会社トータルヘルスデザイン 近藤洋一さん
 講師プロフィール
 龍村仁さん 京都大学文学部美学科卒業後、NHK入局。報道局東京オリンピック中継担当を経て教育局教養部に配転。主にフィルムドキュメンタリーを演出。インディペンデント・ディレクターとしてドキュメンタリー、ドラマ、コマーシャルなど、数多くの作品を手がける。セブングループ3分CMの「ライアル・ワトソン」(野口三三三)でACC優秀賞受賞。それをきっかけに、ドキュメンタリー映画「地球交響曲」を監督。全国各地で自主上映会が開催されている。

樹には精霊が宿っている。危機の時に気づかせてくれた先人からの智慧
 近藤洋一(以下、近藤)「映画『地球交響曲(以下、ガイアシンフォニー)』も八作目になりましたね。今回は、いままでの映画とは少し違う印象がしました。龍村仁さん(以下、龍村さん)「日本人だけの構成になっているからでしょうか。これまで、主に外国人数人と日本人に取材をする組み合わせでしたから。映画に登場する奈良県吉野にある天河大辨財天社は、26年前、私が49歳の頃撮り始めた映画「ガイアシンフォニー」シリーズのいわば「生みの母」です。その頃、私は「日本の伝統文化の原点には、遙か縄文時代の昔に生まれ、育まれ、洗練されてきた日本人独特の自然観、生命観、宇宙観がある」と強く直感していました。この自然観・生命観・宇宙観は、21世紀の今も我々日本人の無意識の中に潜んでおり、その残照は日本神道の「秘儀」の中にある、と感じていたので。しかし、その頃の多くの神社は「秘儀は人に見せるものではない」ということで撮影はおろか、立ち会うことも許されませんでした。近藤さん「今回の映画には、貴重な神事がたくさん収録されていましたね。そして、東日本大震災、その半年後に紀伊半島を襲った台風12号による豪雨災害のときに現れた宇宙の意志として、樹の精霊が描かれていますね。」
 龍村さん「はい。映画は「樹の精霊に出会う」「樹の精霊の声を聴く」「心に樹を植える」という構成になっています。奈良県吉野にある天河大辨財天社の宝物庫に600年間、眠り続けてきた能面「阿古父尉」(国の重要文化財)を蘇らせることになった二連の「神事や、震災の瓦礫や流木から「津波ワイオリン」を製作するなかに関る日本人の本質や精神性、海の保全には健全な森の存在が前提だと考え、植林活動を続ける日本人の叡智などを密着取材させていただくことができました。近藤さん「いまの時代、見方によっては人類は泥沼の中をさまよっている未来を展望できない状況にあるかのようにも思えますが、この映画を観ると、「地球が無制限の愛、癒し、喜びにあふれ、いかに美しい星であるか」を気づかせてくれます。そして、そのことを「地球ガイア」に伝える事こそ私たちの役割であり、未来を創造するカギであることに気づかされました。龍村さん「目に見えないので実在することとは証明できないのですが、樹には精霊が宿っていて、それが危機の時に再生し、大切なことに気づかせてくれる。そう感じていましたら、樹にまつわる日本人の精神文化を表現できる人物との出会いがあり、映画にすることができました。ガイアの出演者は、自分の面白いと思うことをやりきっているんですね。その先に、謙虚さや感謝が生まれてくるのだと思います。そして、笑顔があるんですね。」